

10月13日撮影



撮影：大成建設（株）

### ～工事進ちよく状況～

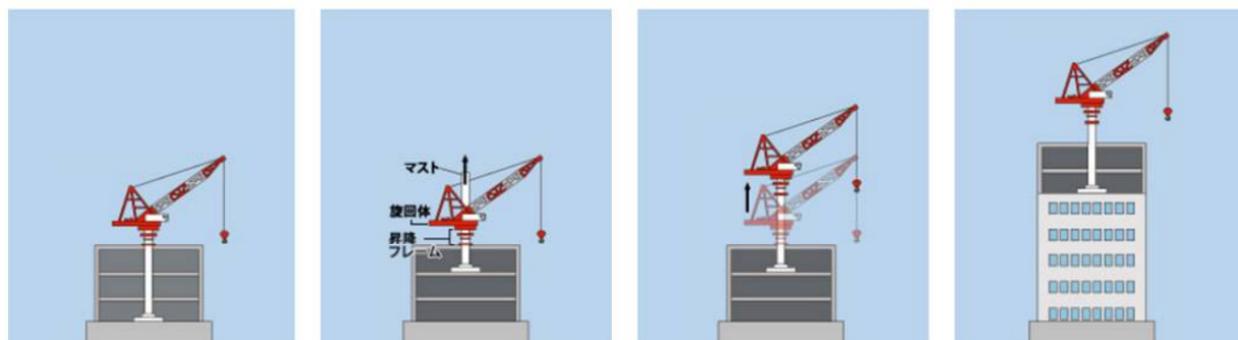
地上鉄骨工事が進む高層棟は、10月下旬頃には最も高いところで、14階の床（地上約60m）に達する予定です。また、4階建ての公益棟は鉄骨建て方が終了（上棟）しました。

地下工事も引き続き並行して進められており、鉄筋コンクリートで仕切りとなる壁・床などを造る工事を行っています。

### Q. どうやって高い場所にクレーンを設置してるの？

A. 高層ビルの建設に使用するタワークレーンは、「フロアクライミング方式」と「マストクライミング方式」の2種類があります。

四谷の工事で採用しているフロアクライミング方式は、建物工事が進むにつれて、クレーンの中心にあるマストを使って、クレーンごと上の階へと上がっていく方式です。工事が完了に近づく、遂には屋上階にクレーンが設置されることとなります。最後どうやって屋上にあるクレーンを地上に下ろすかは、次号以降でご紹介できたらと思います。



1. タワークレーンを組み立て、数階分を施工します。
2. 最上部のフロアに本体を固定して、本体の油圧シリンダでマストを引き上げます。
3. マスト最下部を最上部フロアに固定して、今度は本体がマストを昇ります。
4. あとはこれをしゃくとり虫のように何度も繰り返せば、クレーンはビルを昇って行くのです。この方式を「フロアクライミング方式」と言います。

出典：IHI 運搬機械株式会社 ([http://www.iuk.co.jp/crane/jibclimbing\\_crane.html](http://www.iuk.co.jp/crane/jibclimbing_crane.html))

### Q. 作業員はどのようにクレーンに乗るの？

A. オペレーターは、マスト部分に設置されたハシゴを40mほど登り運転室に入ります。運転室にはトイレも設置されており、休憩のたびにハシゴを昇降する必要なく、作業を行えます。

### ○管理規約設定集会の開催について

11月5日（月）18時～UR都市機構四谷駅前再開発事務所 9階会議室にて開催いたします。当日は皆様にお送りしました議案書および議案書別紙のご持参をお願いいたします。

お問い合わせ先・発行

独立行政法人都市再生機構 四谷駅前再開発事務所

【担当】 佐々木、藤澤、江森 【電話】 03-5269-0341

# 四谷駅前地区再開発ニュース

<https://www.ur-net.go.jp/produce/case/yotsuya/>

Vol.13 平成30年10月

四谷がかわる。  
四谷をつくる。  
四谷の新しい名称求む。

2020年四谷に線と都市が立体的に融合した新しいランドマークが誕生します。そこはもはやあなたが知っている四谷ではないかもしれません。コンセプトは「賑わい交流の心(しん)」。

長い歴史と豊かなみどりが立体的に融合し、江戸時代から交通の結節点として築いた高い利便性を活かして人とまちの新しいつくりかたを創ります。

生まれ変わる四谷が、広く観望される名称。私たちと共に新しい

**応募は終了しました**

【募集内容】  
四谷駅前地区第一種市街地再開発事業地区の名称を募集します。

【応募期間】  
2018年8月27日[月]～9月28日[金]  
(インターネットの場合は9月28日(金)18:00まで)  
(郵送の場合は当日消印有効)

【応募資格】  
小学生以上の個人の方  
(国籍・資格・職業は問いません)

【表彰】  
優秀作品賞：5名 20,000円  
ジュニア賞(中学生以下対象)：3名 図書カード5,000円  
同一作品に複数のお墨付があった場合は、主催者側が抽選により受賞者1名を決定します。  
詳しくは募集をご確認ください。

## 四谷駅前再開発事業地区名称募集

たくさんのご応募

ありがとうございました！

前号で紹介しました四谷駅前地区第一種市街地再開発事業の地区名称公募は、9月28日をもって終了いたしました。

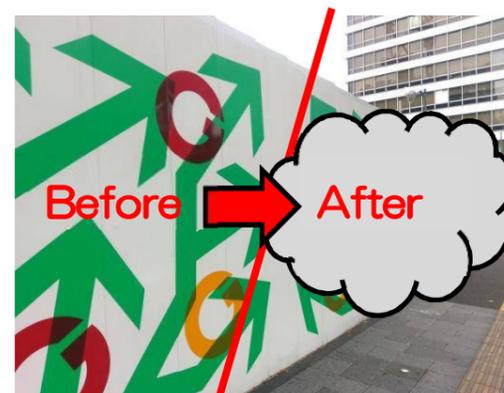
期間中に、のべ406件もの応募をいただき、応募者属性も、下は3歳(!)から上は80歳代の方まで様々でした。

名称案の意味や由来も、地区の緑や自然など環境面からの着想もあれば、四谷の地理・歴史を連想させる名称も見られ、1通1通皆様の想いが込められていると感じます。

現在、事務局で選考手続きを進めており、12月(予定)の権利者投票で地区名称を決定します(優秀作品賞・ジュニア賞の選考も現在進行中)。

地区名称の公表は、商標登録等の関係上、少し先になりますが、公表時にはロゴも発表予定ですので、今しばらくお待ちください。

## 仮囲いアート更新について



11月2,3日(予定)に仮囲いに描かれたアートの更新を行います。

前は、赤とオレンジの花が出現しましたが、今回は青と緑が出現します。

本号の発行は、施工前ですので、残念ながら写真はありません…。

気になる方は、ぜひ現地で見てください！

(仮囲いアートは、来年の4月末頃に最後の更新を予定しています。)

